

申請書記入例

【許可申請書 共通】

赤字の部分は申請者が記入してください

許 可 申 請 書	
	文 書 番 号 令和●年●月●日
四国地方整備局長 殿	
申請者	住所 ○○県○○市○○町○○番地○号
	ふりがな 氏名 まるまるけん ち じ しこく さぶろう ○○県知事 四国 三郎
	(担当者・連絡先) 土木部 建設課 ○○ 0123-45-6789
別紙のとおり河川法第 24 条、26 条第 1 項、24 条及び第 26 条第 1 項 の許可を申請 します。 (※該当する条項を記載してください)	

【記入要領】

- 申請年月日
申請書を提出するときの年月日を記入すること。申請者が法人である場合であって、文書番号による整理がなされているときは、文書番号を書いてください。
- 申請者の欄
 - 住所 公共団体又は法人についても「字○○番地」まで書いてください。
 - 氏名 イ 公共団体又は法人である場合は、その公共団体又は法人の名称及び代表者氏名を書いてください。
ロ 共同申請の場合は、共同申請人の氏名をすべて列記してください。
ハ 法人等の出先機関が、当該出先機関名で申請する場合は、申請する権限を有することを証する書面を添付してください。
- 申請条文の欄
河川法施行規則第 39 条の規定により許可の同時申請を行うときは、関連する条文をすべて書いてください。
- 連絡先
申請担当者名と電話番号を書いてください。
- その他
この書式は、河川法第 95 条の規定による国の特例の場合についても準用する。この場合許可申請書を「協議書」、協議条文は、「別紙のとおり河川法第 24 条、第 26 条 1 項、第 27 条の許可について同法第 95 条の規定により協議する。」と書いてください。

【(乙の2) 土地の占有許可申請 (河川法第24条)】

赤字の部分は申請者が記入してください

(乙の2)

(土地の占有)

1. 河川の名称

〇〇水系 〇〇川

2. 占有の目的及び態様

運動場

3. 占有の場所

左岸 〇〇県〇〇市〇〇町字〇〇番〇号
国土交通省 距離標 3/0~3/3

4. 占有面積

1 2, 3 4 5 m²

5. 占有期間

令和△年△月△日から令和△年△月△日まで
(※新規占有の場合は期間の記入は行わない)

【記入要領】

1 河川の名称

水系名、河川名を明記してください。

2 占有の目的及び態様

田畑、運動場、公園など使用する目的を記入し、更にその使用方法の概要を記入してください。

3 占有の場所

「字〇〇番地先」まで明記してください。なお占有が左右岸にまたがる場合は、左右岸に分けて記入することとし、左右岸の距離標によりの距離を記入してください。

4 占有面積

占有面積は、m²を単位とし、原則として三斜求積又は座標求積により求め、1 m²未満の端数は切り捨てて記入してください。ただし全体の面積が1 m²に満たないものについては、1 m²としてください。

※ 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあつて、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。

【(乙の4) 工作物の新築等の許可申請
(河川法 26 条、河川法第 24 条及び第 26 条第 1 項関係)】

赤字の部分は申請者が記入してください

(乙の2)

(工作物の 改築、除却 新築) ※該当箇所を○で囲むか、不要箇所を二線消し			
1. 河川の名称	○○川水系	○○川	
2. 目的	一般道路○○線◎◎橋架設のため		
3. 場所	右岸 ○○県○○市○○町字○○1 番地先	国土交通省距離標	3k/0
	左岸 ○○県○○市△△町字△△2 番地先	国土交通省距離標	3k/1
4. 工作物の名称又は種類	◎◎橋		
5. 工作物の構造又は能力	上部工 形式 7 径間連続 P C 箱桁橋		
	支間割 65m+5@78m+65m		
	橋長 520m 幅員 10.5m		
	橋面舗装 アスファルト舗装 5cm		
下部工	橋台	駆体 鉄筋コンクリート箱式橋台	1 基
		基礎 場所打ち杭	1 基
	橋脚	駆体 鉄筋コンクリート小判型橋脚	5 基
		基礎 ニュマチックケーソン	5 基
護床工	護床ブロック 1 t 型		1 式
6. 工事の実施方法	請負 別紙工事实施計画書のとおり		
7. 工期	令和 5 年 1 0 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日まで		
8. 占用面積	3, 5 0 0 m ²		
9. 占用期間	令和△年△月△日から令和△年△月△日まで ※占用期間の記入は行わない		

【記入要領】

- 「(工作物の新築、改築、除却)」の箇所には、該当するものを○で囲み、不用の文字は見え消ししてください。
- 河川の名称
水系名、河川名を明記してください。
- 目的
「◎◎橋 (県道) 架設のため」「○○樋門設置のため」「○○工作物設置のため」等と具体的に記入してください。
- 場所
イ 「字○○番地先」まで明記してください。なお占用が左右岸にまたがる場合は、

左右岸に分けて記入してください。

ロ 河川保全区域内に工作物が及ぶものについては、河川区域内と河川保全区域内とに分けて記入してください。

5 工作物の名称又は種類

主要な工作物の名称又は種類を簡潔に記入してください。

6 工作物の構造又は能力

主要な工作物の構造・能力・数量を簡潔に記入してください。

7 工事の実施方法

申請者が直接施行する場合は「直営」、請負施行の場合は「請負」と記入してください。

なお、工事の実施にあたっての治水上の措置、仮排水路及び仮設物の措置、施工の順序等について記載した書面＝工事実施計画書を添付してください。

8 工期

河川区域内の工事は出水期を除き施工するのが原則ですので、特別の事情の無い限り、出水期に入ることのないよう、又工期の変更申請をすることのないよう工事工程を的確に把握し、これにより工期を決定して記入してください。

9 占用面積

占用面積は、 m^2 を単位とし、原則として三斜求積又は座標求積により求め、 1 m^2 未満の端数は切り捨てて記入してください。ただし全体の面積が 1 m^2 に満たないものについては、 1 m^2 としてください。